

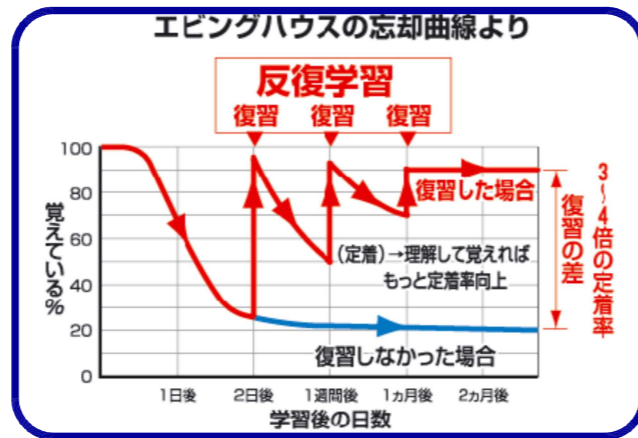
公孫樹 (いちょう) 5月号

～学べ 鍛えろ 夢を持て～

家庭学習のすすめ

○エビングハウスの忘却曲線

ドイツの心理学者・エビングハウスは、意味のない3つのアルファベットの羅列(られつ)を、実験者にたくさん覚えさせて、その記憶がどれくらいのスピードで忘れられていくかを調べました。その結果を、グラフにしたのが「エビングハウスの忘却曲線」です。右のグラフは、同じ「エビングハウスの忘却曲線」に、定期的な復習をした場合の記憶率を示したものです。記憶したことは2日後には20%しか残っていませんでしたが、復習すると1週間後には50%の記憶が残っていました。また復習すると1か月後でも70%が残り、また復習すると90%の記憶がずっと残っていて長く忘れないということを示しています。



○めざせ家庭学習の達人

行田市教育委員会では、「めざせ家庭学習の達人(家庭学習のすすめ行田版モデル)」を作成して、効果的な家庭学習のやり方を例示しております。(詳細は、行田市教育委員会のホームページにてご覧ください。)この中で各教科に共通して言われていることは、国語では「すらすら読めるまで声に出して読む」、数学は「復習して何回もくり返して練習する」。英語は「声に出して読む」、「書いて覚える」でした。

【英語の例】

基本型	発展型
<p><声に出して読む> 教科書を声に出して読む練習を毎日少なくとも3回以上はやりましょう。家でも発音できるように、授業中の先生の発音をしっかりと聞いて、正確に発音できるようにします。「習ったその日に音読」が大切です。</p>	<p>音読によってリスニング(聞く)力も伸びます。リスニングのCDなども活用しましょう。ラジオやテレビの語学番組を視聴するのもリスニング力をアップさせます。</p>
<p><書いて覚える> 教科書の単語や英文をゆっくり発音しながら、ていねいに書き写します。単語ならノート1行、英文なら5回くらい書くこととよいでしょう。覚えるまでくり返し書くことが大切です。時間をおいて復習し、書けなかったものを中心にくり返し練習しましょう。</p>	<p>予習で英単語の意味や発音を辞書で調べ、単語帳やカード、ノートに書いておくと、あとで使えます。ノートの左ページに英文、右ページに日本語を書き、日本語を見て英文を書く練習をすると力がつきます。</p>

「エビングハウスの忘却曲線」でも分かるように、短期記憶を何回もくり返すとそれが脳内で長期記憶となり、知識が定着します。

「目で見る／手で書く／声に出して読む／耳で聴く」これが、勉強ができるようになるコツです。中間試験は5月22日(月)です。

「目で見る／手で書く／声に出して読む／耳で聴く」これが、勉強ができるようになるコツです。中間試験は5月22日(月)です。

行田の主なお祭(まつり)

祭(まつり)とは、感謝や祈り、慰霊のために神仏や祖先を祀(まつ)る儀式です。祭はその昔「神遊び」とも言われました。神が天から降りてきて、神輿(みこし)に乗って人間世界で遊びます。遊びですから精一杯楽しませる必要があります。神を楽しませ、人間自身も楽しむのが、「神遊び」つまり祭りです。日本人にとっての祭りのキーワードは「春夏秋冬」です。春の訪れとともに種をまき、夏には台風や害虫、疫病などの被害にあわないことを願い、秋の実りに感謝を捧げ、寒さの厳しい冬にはこもりながら魂を充実させていく。日本には、季節の移り変わりに寄り添うように人々の営みがあり、日本人の季節感が祭りに凝縮されています。また、神話そのものをルーツにしたり、最近ではイベント的な祭りもあります。行田にも様々な祭りがあります。その一端を紹介します。なお、行田中では、佐間天神社八坂祭と浮き城まつりには「行中連」を組み参加しています。

まつり	時期・会場	主な内容
春まつり	毎年4月17日 産業文化会館前	明治初期に始まる。徳川家康の命日に行われ、春野菜や春の苗木などを扱う露店が軒を連ねる(た)。
さきたま火祭り	毎年5月4日 さきたま古墳公園	海幸彦と山幸彦の神話をもとにした古代ロマンあふれる火祭り。日が沈む頃には、古代衣装を身にまとった「ニニギノミコト」と「コノハナサクヤヒメ」の行列が現れ、人々を神話の世界に誘う。 
蓮まつり	7月初・中旬 古代蓮の里	蓮茶の試飲会や蓮もちつき大会、写真コンテストなど様々なイベントで盛り上がる。
佐間天神社八坂祭	7月中旬 (7月16日) 佐間天神社 佐間通り	佐間地区の鎮守・佐間天神社の祭礼。佐間と旭町の屋台の曳(ひ)き廻しが行われる。複数の神輿(みこし)や、ヨサコイソーランの団体等も参加。本校も昨年「行中連」を組み参加しています。 
浮き城まつり	7月の最終土・日曜日 (7月29・30日) 行田市内	行田市民祭。見どころは「そーれ!」のかけ声とともに踊り、行進するだんべ踊りパレード。勇壮な神輿と本町・旭町・新町・下町・佐間・元内連合の6台の山車。祭りのクライマックスには6台の山車によるたたき合いが行われる。本校も「行中連」を組み参加しています。 
とうろう流し	毎年8月16日 忍川翔栄橋周辺	護国英霊・三界萬霊・有縁無縁一切のとうろうを流し、我が国の繁栄と平和の礎となった精霊の供養をする。
忍城時代まつり	11月上旬 忍城址	江戸時代の忍藩にまつわる武将に扮した武者行列や、火縄銃を使った演舞などが披露される。
夢まつり	毎年11月23日 産業文化会館前	「食と農と環境」をテーマとしたお祭り。ステージイベントを始め、「ゼリーフライ大食い大会」などのイベントもある。
西の市	毎年12月6日 愛宕神社周辺	商売繁盛や家が栄えることを願う祭り。愛宕神社周辺で行われる。神社境内には、縁起物の熊手を売る露店がたち並ぶ。